

平和堂 HATO スタジアム

跳躍・投擲審判員 電子機器配線手順書

1. 持ち物

PC (NANS21V 屋外用端末)

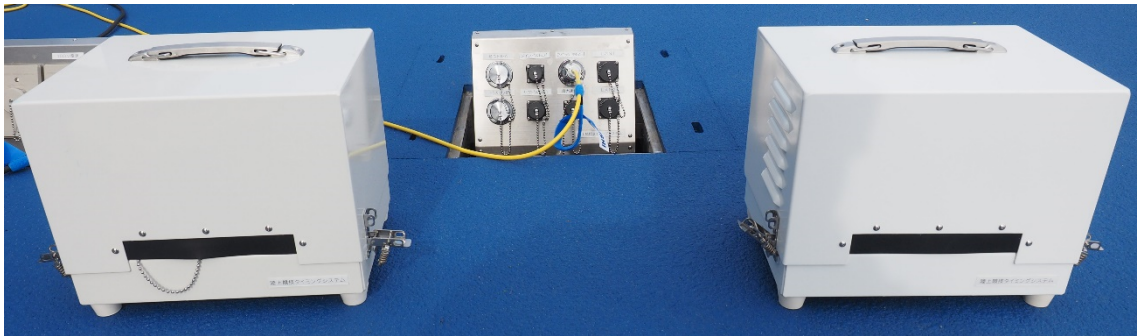
バックルコンテナ (インカム、LAN、ヘリオスケーブル・インカム SS (ｽﾍﾟｰｶｰｼﾞｮﾝ) 入)

インカムボックス

LAN ボックス

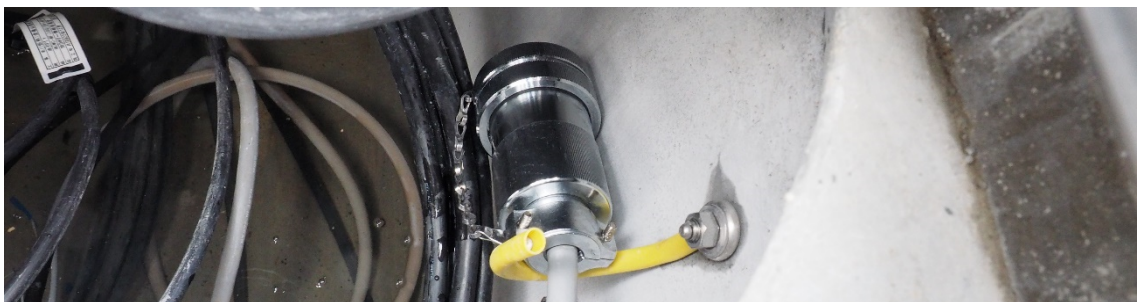
2. 接続方法

- HH (ハンドホール) の蓋を開け、電源とコネクタ盤を起き上がらせる
その横にインカムボックスと LAN ボックスを置く
蓋を開ける。その蓋は外れる仕組みになっている。

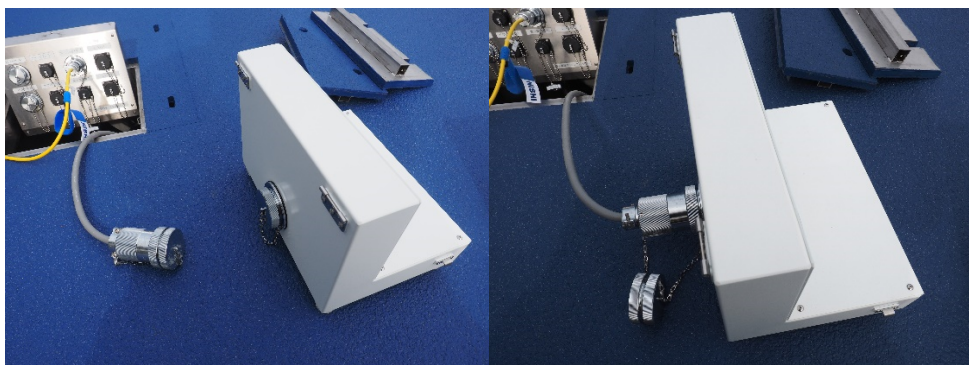


➤ インカム

インカムケーブルは HH 内右側の黄色のフックに掛かっている。それを引っ張り出す。



取り出したインカムケーブルをインカムボックスの裏側のコネクタに繋ぐ (下の切り欠けを合わせる)
お互いの防水キャップは嵌め合わせるとチェーンが切れにくい



その後、跳躍は 4Ch.、投擲は 3Ch. にオレンジのインカムケーブルと SS を繋ぐ

➤ LAN

ボックスの蓋を開けるとこのような中身になっている。

ACコンセントが2つ、LAN端子が4つとACプラグと光プラグである。

この内、黒のケーブルは光ファイバーとなっているので、簡単に中の芯線が折れる。

扱いは極めて丁寧に行ってください。

まずはケーブルのぐるぐる巻きを解いてください。



黒の光ファイバーケーブルを HH 奥左側にあるコンセントへと繋がします。

また、この HH 内のコンセントには光が流れているので、絶対に覗き込まないこと！

灰色の AC ケーブルは、左の HH にあるコンセントに繋がします。



最後に LAN ボックスの LAN 端子と HH の LAN 端子を LAN ケーブルで繋がします。



これで LANOで対応する HH 内の LAN コンセントが使えるようになります。

また、LAN ボックスにある他の LAN コンセントも使えるようになります。

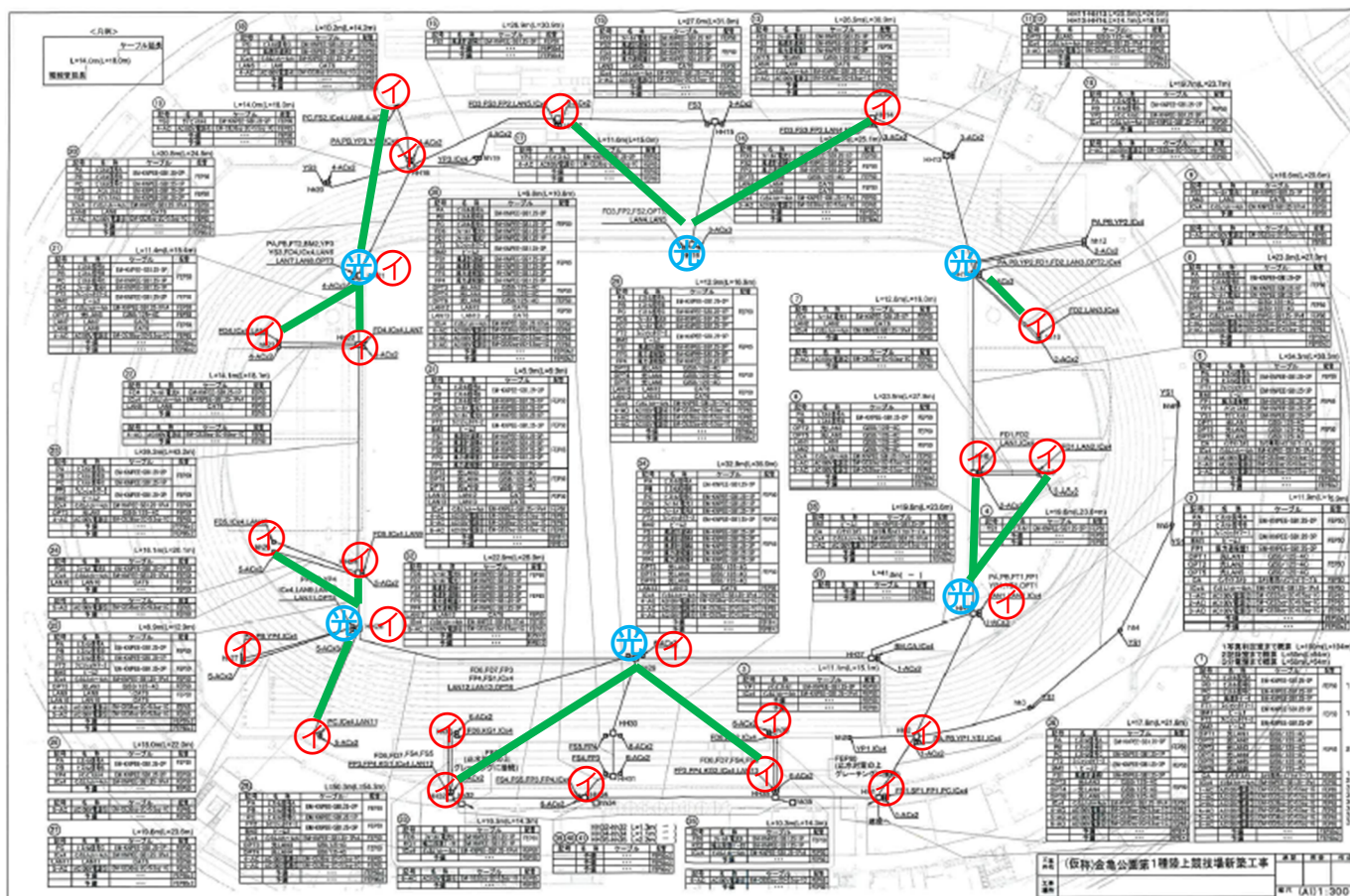
この作業を必要な個所で実施してください。

3. PC(NANS21V 屋外端末)と計測機器の接続

外のケースの左側に LAN コンセント、計測機(光波距離計)用コンセント、風力計測用コンセントがあるので、それぞれを接続する。(一番右の表示盤は使わない)



4. インカム・光ファイバーがある HH の配置図



※緑の線が光ファイバーから LAN に変換してつながる HH 同士を表す。

※インカムはどこでもつながるので、競技場所の最短距離となる場所から配線してください。

5. 片付け

全て逆の手順で片付けを行ってください。

※注意点

- ・コネクタにカバーをつけることを絶対に忘れないでください！雨水が侵入し錆の原因となり、老朽化を早めます。
- ・ケーブルは全て 8 の字巻で片づけてください！ケーブルタイが付いているものは、それで固定してください！
- ・インカムボックスに接続する太いケーブルの先端のソケットがHH内の水に浸からないようにしてください！

参考 とちぎ国体投擲の記録テント

オレンジ:インカム用ケーブル 水色:LAN ケーブル 黄色:ヘリオス用ケーブル



参考 徳島 IH 跳躍の計測場所

埋設配線を利用して、風力計測や記録計測、記録入力 PC は全てダッグアウトで行う。



クリーン FOP の原則(FOP:Field Of Play 競技場所 FOP はアスリートが輝く舞台なので、審判員や計測機器はできるだけ観客の目につかないような場所で業務に当たる)